

平成25年度社会教育委員会議11月定例会会議録

平成25年11月19日
201会議室
午後7時～
出席者 委員 9名
事務局 3名

1 開 会

【事務局】 10月18日に成木小学校歴史資料室オープンセレモニー、19日に俳句コンテスト表彰式、11月2日・3日に産業観光祭にて理科教室、16日に農業体験教室の閉校式を実施した。今後の予定は12月14日家庭教育講演会、20日夜回り先生講演会、平成26年1月16日人間国宝講演会を実施予定である。

2 報告事項

(1) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会第1ブロック研修会について

ア 日 時 平成25年10月19日(土)午後1時30分～4時

イ 場 所 奥多摩町文化会館

ウ 内 容

第1部 事例発表 川野車人形子ども教室(奥多摩町)

第2部 情報交換会 グループに分かれて情報交換・発表

エ 出席者 議長、委員4名

随 行 事務局1名

【事務局】 事務局から説明

【議長】 出席した委員から感想がほしい。

【委員】 第2部の情報交換会において、福生市の各学校はコーディネーターがいて地域と学校をつないでいるという話が大変印象的だった。

【委員】 子どもが少なくなっていく中、伝統を継続させていくのは難しいと感じた。第2部の情報交換会では社会教育委員は何をすべきかという話が出た。

【委員】 瑞穂町の社会教育委員が自ら地域のコーディネーターとなり、学校体験式という事業を行っている実践例がとても印象的だった。

【委員】 第1部は来年度の青梅市がどのような事例発表をするか、という事をイメージしながら聞いていた。第2部では福生市の地域と学校をつなぐコーディネーターがとても印象的だった。

【議長】 第1部の伝統芸能については、引き継いでいく事は大切だが、誰にでも興味が出るとは限らない中で受け継いでいく事が課題に思えた。第2部では地域と社会教育が連携している仕組みの話が興味深かった。また、次年度の内容をじっくり検討したい。

(2) 第55回全国社会教育研究大会三重大会について

ア 日 時 平成25年10月24日(木)～25日(金)

イ 場 所 三重県営サンアリーナ他

ウ 出席者 議長、副議長
 随行 事務局1名

【事務局】 事務局から説明

【議 長】 会場には地域の活動を紹介しているブースが設けられていた。

【委 員】 社会教育委員は何をすべきかが大きなテーマだった。人づくりが社会教育の中では必要、地域社会とつながるためにはどうすればいいかという話があった。

【議 長】 いろいろな物をヒントに次年度の事例発表を考えたい。

(3) 第五次青梅市生涯学習推進計画について (報告資料1)

【事務局】 事務局から説明

【議 長】 これからさらに修正していくのか。

【事務局】 多少文言を整理するが、配布している資料が最終の物である。

【議 長】 来年の3月に配布なのか。

【事務局】 26年度からの計画なのでそれまでに配布予定である。

(4) 平成26年青梅市成人式について

【事務局】 事務局から説明

新成人全員にアンケートを実施する。また、配布物は2年前から基本的に渡していないが、新成人となったことを機会に、青梅市の良さを改めて知ってもらうために、青梅市全域の地図が掲載されている観光ガイドマップを配布予定である。

(5) その他

ア 平成25年度青梅市芸術文化奨励賞について

イ 平成25年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第2回役員会・第3回拡大役員会会議要点録について (報告資料2)

ウ 青梅市社会教育委員会議10月定例会会議録について (報告資料3)

【事務局】 ア、イ、ウを一括して事務局から説明

3 協議事項

(1) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・全体研修会について

ア 日 時 平成25年12月7日(土) 午後1時～6時45分

イ 場 所 羽村市生涯学習センターゆとろぎ

ウ テーマ 「我がまち意識」を育む社会教育

エ 出席者 議長、委員 4 名
 随行 事務局 1 名

【事務局】 事務局から説明

(2) 平成 26 年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第 1 ブロック研修会
 について (協議資料 1)

【事務局】 事務局から説明

【議長】 資料を見ていただき、次回以降再度意見がほしい。

【委員】 10 月 27 日に「伝統文化祭り永山江戸村」という事業を実施
 した。内装や服装を江戸風にアレンジし、内容も伝統文化にふれたことを
 行い、協力者を入れると 900 名の来場があった。

【委員】 「永山江戸村」を事例発表の材料にしてみてもどうか。

(3) 第 45 回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会における分科会事
 例発表について

【事務局】 事務局から説明

【議長】 今回は「特になし」で報告したい。

【一同】 了承

(4) 12 月定例会について

【議長】 12 月の定例会は例年行っていない。今年度も同様に休みとし
 たい。

【一同】 了承

4 その他

【事務局】 事務局から配布資料の説明

【議長】 来年度のブロック研修はいつまでにまとめれば良いのか。

【事務局】 概ね 7 月までにはまとめてほしい。

【議長】 青梅の伝統芸能は何があるのか。

【事務局】 お囃子、獅子舞等が多い。

【委員】 小・中学生の主張大会の表彰でも出ていた。

【議長】 他に意見はあるか。

【委員】 12 月 8 日に、市役所前へクリスマスツリーを立て、参加者で
 作ったオーナメントを飾るという事業を実施予定。

次回定例会 平成 26 年 1 月 21 日